

令和3年度 通学路合同点検集計表 ※対象校(新観点を含む)

令和4年3月末現在

点検番号	学校名	危険箇所の所在地	危険箇所概要	求める対応	管理者	対応策
R3-1	中村第二小学校	相馬市尾浜細田 セブンイレブン相馬松川 浦店駐車場西側道	・登校時下校時に通る児童数が非常に多く、同じ時間帯に車両の通行も大変多い。 ・道幅が狭く、歩道や路側帯が無く危険である。	①ブルーゾーンの設置 ②路側帯の設置	土木課	・イメージハンブ設置で対応済
R3-2	中村第二小学校	和田北迫～柴迫市道 (中村二中南側)	・道幅が狭くブロック塀で見通しが悪い。 ・道路全般で白線が薄くなっている。 ・カーブの連続により車両が確認しにくい ・側溝の蓋が無く、転落する恐れがある。 ・歩道が設置されていないところが多い。	①歩道の設置 ②カーブミラーの設置 ③路側帯の白線塗布 ④側溝蓋の設置	土木課 相馬警察署	①歩道設置は用地等の問題で困難 ③外側線→消えている箇所を対応済み ④側溝蓋掛け→施工済み
R3-3	中村第二小学校	尾浜高塚の市道	・道幅が狭く、側溝も蓋がされていない ・路側帯の白線も無いところがある。 ・多くの児童が通学路として使用するので改善が求められる。	①側溝の蓋の設置 ②路側帯白線を引く ③ブルーゾーンの設置	土木課	①地区内の蓋設置は年次計画により順次対応中 ②外側線→一部対応済み ③ブルーゾーンは今後検討
R3-4	中村第二小学校	小泉山田 県道38号線歩道	・速度を出して通行する車両が多い。 ・歩道の段差が低く、車道との距離も近い ・側溝の蓋や路肩も古く、ガードレールも破損しており事故が危惧される。	①歩道の補修 ②側溝蓋の補修 ③ガードレールの補修	県相双建設事務所	・調査実施の上、側溝蓋交換、縁石ブロック設置、反射材設置を検討
R3-5	磯部小学校	磯部小学校前県道	・カーブのため校門前の横断歩道が車からは見えにくく危険。 ・注意喚起の看板が運転手の目に入らない。 ・車両の往来が激しく速度が速い。 ・白線の薄くなっている部分がある。	①速度低下を促す看板の設置(上下車線ともに) ②スクールゾーン(ゾーン30など)の設置 ③白線の塗布	県相双建設事務所 生活環境課	・白線の補修 ・減速を促す看板設置
R3-6	磯部小学校	磯部迎 県道横断歩道付近	・上下線とも速度の速い車が多い。 ・横断歩道を知らせる表示はあるものの、小学生には危険が伴う横断歩道である。 ・白線の薄くなっている箇所がある。	①信号機の設置 ②速度低下を促す看板の設置(上下車線ともに) ③白線の補修	土木課 県相双建設事務所 生活環境課	・白線補修 →県で補修対応済み ・減速を促すのぼり等の設置検討